

# 碩心会創立80周年記念特集号



題字は松井岳洋筆

## 碩心会80周年

### 記念大会の成功に感謝

会長 上村岳章



去る5月21日、一年がかりで会員全員で準備をしてきた、碩心会創立80周年記念吟詠大会を逗子文化プラ

ザなぎさホールに於いて開催致しました。平井竜一逗子市長、総本部長大山岳荘先生始め多くの先生方の出席を得て、無事終了することが出来ました。

後日ご来場の来賓の先生方や一般の方々の「さすがは碩心会」「飽きさせない構成で素晴らしい大会でした」「会員の皆様が誰一人詩文を見ずに暗記し吟詠をしていました」の称賛の言葉を受けました。また、街中では「大変素晴

らしいものを見させて頂きました」と挨拶をされ、この方にも見て頂いたのかと喜びを新たにしました。

これはひとえに伝統ある碩心会の此れまでの伝統と誇りをもって諸先輩方々の努力と精進に恥じないよう、会員の一人ひとりが大会のために吟詠や舞を練習され、構成吟を作成し、当日は各役員として大会運営の陰の力となつての努力と協力の賜物と感謝申し上げます。

大会の終わり良ければすべてよし  
人事を尽くして天命を待つ

大会当日はこんな心境でありました。多少の間違いや失礼はあったかもしれませんが、ご来場のお客様に気持ち良く帰って頂けたものと思っております。

先日大会の役員による大会の総括を行いました。今回の良かった点、反省点や改善点これらの貴重な意見を纏めて整理し、これからの碩心会の糧として次世代に引き継いで行きたいと思えます。

80周年記念大会を機になお一層の発展と吟道の充実をはかり85周年・90周年に向かって進んで行くことを心に誓い感謝の意いたします。

No. 439  
平成29年7月

## 発行

(公社)日本詩吟学院 認可

## 碩心会

発行者 上村岳章

編集者 伊藤岳光

神奈川県三浦郡葉山町堀内1285

Tel/Fax.046-875-3397

URL <http://sekishin.holy.jp>

## 総本部より感謝状授与される



◎総本部より吟道普及に対する感謝状が当会に授与され、式典にて大山岳荘理事長より、上村岳章会長が代表して頂きました。

### ◎感謝状贈呈

上村岳章会長より内山顧問に当会の発展に尽力されたことに対し感謝状が贈られました。

### ◎高校生表彰

小学校から初め高校生まで続けた松浦みづきさんに、大山岳荘理事長より授与されました。

### ◎永年会員功労賞

在会25年表彰者

原田義男(岳義)

高見陽子(岳明)

高見 巖(岳湘)

矢島文子(岳綾)

人見久雄(岳海)

中村川子(岳紫)

在会30年表彰者

小野佐智子(岳祥)

根岸啓子(岳啓)

角田久江(岳久)

森 久美子(岳暎)

沼田東治(岳東)

松岡節子(岳杏)

鈴木祐子(岳祐)

矢嶋百合子(岳合)

町田紀子(紀岳)

渡邊なか(岳香)

水留裕子(裕岳)

市川恒雄(岳穂)

鈴木美佐子(岳賢)

小金美智子(岳智)

福本モト(岳香)

田中好子(岳景)

## 創立80周年記念吟詠大会を終えて

大会実行委員長 有友嘉岳

今回私は栄えある創立80周年記念吟詠大会の実行委員長という重責を務めさせて頂きました。幸い当日は五月晴れに恵まれ、総勢550余名(出吟会員178名、招待来賓者48名、相州岳風連合3会の協賛吟詠者136名、一般参加者150余名、湘南なぎさ連40名)の来場者が会場を埋め尽くし、立ち見がでるほどの大盛況となりました。お蔭様でご招待の先生方からも「さすが碩心会だね。とても我々はここまでできないよ」と驚きと賞賛の声を頂くなど全体を通して好評で、碩心会の歴史と伝統を示すことができ、ホッと肩の荷が下りました。特に郷土神奈川を舞台に活躍した偉人、文人に焦点を当てた構成吟「近代への道のりを訪ねて」と「文学の散歩道」は映像と舞が彩り評価が高かったようです。また来賓の先生方の格調の高い独吟や協賛合吟、賛助出演をお願いした湘南なぎさ連の「阿波踊り」は更に満場を盛上げて頂きました。しかし当日までの道程は必ずしも平坦ではなく、数多くの課題や不具合がありストレスで心身ともに辛いものがありました。諸先輩、大会役員、会員の皆様からの助言やご協力により何とか重責を果たすことができました。心から感謝申し上げます。終わりに、大会総括会議のご意見を含めて「大会実行記録」を集約しバトンタッチさせて頂きます。

## 80年の軌跡を辿って思う

顧問 加藤岳洵

このたびの創立80周年記念吟詠大会開催に当たっては、上村岳章会長以下執行役員の方々の並々ならぬご苦勞に深く敬意を表しますと共に、会員皆様の一致協力により、80年の伝統に相応しい大会になったことを会員共々喜び合いたいと思う次第です。

これまでの歴史を辿ってみますと、昭和12年に碩心会が創設され、戦中戦後の混乱を経て昭和30年に神奈川県本部(集団認可)の結成を機に、9名の会員により昭和32年再興された。私が入会した昭和38年には会員27名となり、この年に「再建6周年」と銘打って創設以来、初めて逗子信用金庫のホール(現湘南しんきん)で大会を開催しました。この時の会員は全て故人となり隔世の感を禁じ得ません。再建という名称は昭和52年の20周年大会まで続き、30年前の昭和62年には衣笠の「はまゆう会館」で創立50周年大会を行い、会員は521名でこの年以降減少に転ずることとなった。爾後30年が経ち、今回の大会を迎えて思うことは、会員の増強も然る事乍ら、自分達の会の輝かしい歴史に誇りと自覚を持つと同時に、先輩の人達のこれまでの努力に対し畏敬の念を抱き、そして吟道は人道と心得「人の短を言う事なかれ、己の長を説く事なかれ」を座右の銘として、今後90年、百年と名を残せる様頑張りましょう。

## 歴史と経験 新たなスタート点に立つて

顧問 内山岳青

日本詩吟学院は昨年創立80周年を迎えました。碩心会はその1年後にスタートした訳で、吟界での歴史の重みを感じます。他の会から創立何十年の記念大会に招かれることが多いのですが、80年の歴史を有する認可団体は全国でもごくわずかです。

「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」という言葉がありますが、碩心会のことを考える時、敢えて**歴史**も**経験**も大切だと思います。80年の**歴史**は碩心会の財産・誇りです。折に触れ先人のご苦勞に思いを馳せ、碩心会の来し方、行く末を考えたいと思います。

少子高齢化、趣味の多様化等により、詩吟人口は減少傾向にありますが、日本詩吟学院では目下の最大課題として、会員数10%増の目標を掲げております。現状を維持し、更に増員を図ることは並大抵なことではありません。幸い碩心会には「詩吟体験教室」(通称 *lets SHIGI* *lets SHIGI*) という素晴らしい公開講座をほぼ毎月行っております。『レッツ詩吟』参加の**経験**により初めて詩吟に接し、入会された方も沢山のらっしやいます。

自分の**経験**・体験を基に詩吟の良さを一人でも多くの人に伝え、80周年を碩心会の新たなスタートの年にしたいですね。





5月21日逗子文化プラザなぎさホール 式典

盛大に挙行された  
創立80周年記念吟詠大会



来賓祝辞 大山岳莊総本部理事長



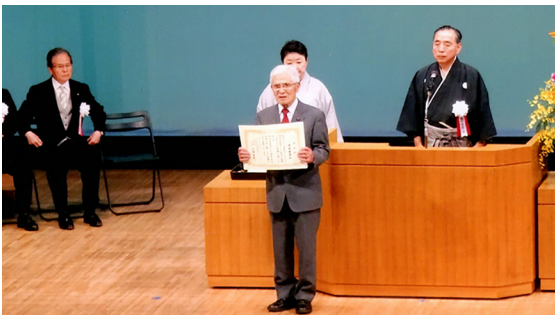
オープニング 祝賀の詞



上村岳章会長挨拶



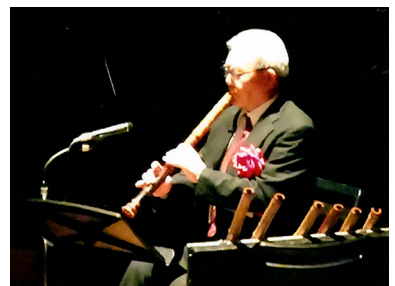
来賓祝辞 平井竜一逗子市長



永年会員功労賞 在会25年表彰者



碩心会の詩 先導する有友嘉岳実行委員長



尺八伴奏 奥本林山先生



寒河江吟友会会長



永年会員功労賞 在会30年表彰者



会員吟詠構成吟(神奈川近代への道のを訪ねて) 偶感



80歳以上合吟「富士山」



80歳以上合吟「自訟」





少年少女吟詠 吉田朋之進  
「勸学」



アトラクション 湘南なぎさ連 「阿波踊り」



少年少女吟詠 重田すず  
「道灌蓑を借るの図に題す」



90歳以上吟 森合磐岳  
「仙元山風光」



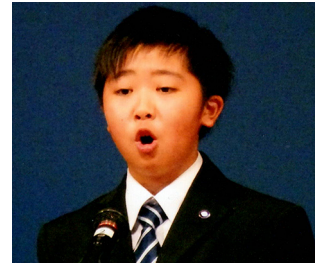
神奈川青嵐会 「赤間が関を過ぐ」



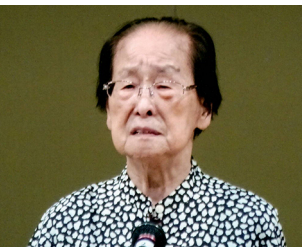
90歳以上吟 福本岳香  
「河内路上」



翔風吟道会 「春日の作」



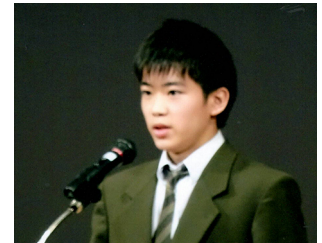
少年少女吟詠 永井翔太  
「富士山」



90歳以上吟 村田岳澗  
「俳句二題」



神奈川誠吟会 「夏初桜詞に遊ぶ」



少年少女吟詠 澤木翔太  
「ふるさと」



会員吟詠構成吟(文学の散歩道) 葉山八景



会員吟詠構成吟(文学の散歩道) 舟艇守の尺八



閉会式 万歳三唱



会員吟詠構成吟(神奈川近代への道のりを訪ねて) 花を惜しむ



連吟の部入賞

(菊地捷岳 菊池世岳 亀井水山)

神静地区吟詠大会(全国大会競吟予選)



去る4月29日(土)三

島市民文化会館に於いて標記大会が開催され、「漢詩の部」では河田好岳さん「偶感」、「和歌の部」では今原幸風さん「親思う」を詠じ、お二人とも碩心会を代表して堂々と素晴らしい吟詠を披露した。「連吟の部」で、碩心会待望の入賞を果たした3名の皆様の声

◆闘病中の主人が三月に入院を余儀なくされ、病院通いを続けながらの練習は、出場がかなわずお二人に迷惑をおかけすることになるのではないかと不安を持ちながらのものでした。思いがけず賞を頂く事ができ、大変嬉しく今後も全国大会に向け精進してまいります。

菊地捷岳

◆悩める全てを吟に込め、取り組んだ『彰義隊』私の心まで瀬戸際に居たその中で、長年の課題であった「幅の広い声」に辿り着く事が出来、詩吟への思いは更に深まりました。9月当日迄に3人で、心に残る何かを掴めれば嬉しいです。もっと吟技は向上出来る!

菊池世岳

◆先導という大役を任せられ緊張で眠れぬ夜もありましたが、内山先生と先輩お二人のお陰で、

最高の賞を頂き感謝の気持ちで一杯です。会場に向かう車窓から見た富士山があまりに美しく、思わず「一位になれますように」と手を合わせたのです。まさか、その願いが叶うとは!富士山にも感謝です。全国大会に向け一層努力いたします。

亀井水山

第26回神奈川岳風連合会青少年吟詠大会

青少年部長 加藤岳美

平成29年5月28日(日)鶴見公会堂に於いて標記大会が開催され、碩心会から20人の賛助吟詠と、中学一年生の永井翔太君が出吟しました。吟詠の態度、発声共に素晴らしい、立派に舞台を務めました。更に努力し来年もこの大会に参加してくれることを期待しています。

若者の大会らしく会場は熱気にあふれ、各々担当した役割の仕事も大人顔負けに十分に果たし、若者に元気を貰った一日でした。

◆今回の大会の感想 真澄支部 永井翔太

ぼくは、今回の大会で次から気をつける点を二つ考えました。

一つ目は人前に立って言う事です。ぼくは前から朝会などで、人前で話す事が多いですが、人前に立って一人で歌うように言うことがなかったから、きんちょうとしてしまい音程が変わってしまった事です。



二つ目は、プレッシャーをプラスにする事です。たくさんの人から「期待しているよ」「応援しているよ」などの声がありました。全部うれしかったのですが、その言葉がプレッシャーになってしまい間ちがえてしまいました。

この二つの事を生かし、次からはこの事を思いながら吟詠ができると思います。次は入賞できるようにがんばります。

行事予定

第5回全国青年吟道大会

日時 8月5日(土) 開会11時

場所 小岩アーバンプラザ

碩心会夏季吟道講座

日時 8月26日(土)

場所 葉山町福祉文化会館

碩心会秋季審査会

日時 9月16日(土) 受付9時15分

場所 葉山町福祉文化会館

神奈川岳風連合会吟詠大会

日時 9月20日(水) 開会10時

場所 藤沢市民会館

神静地区吟道講座

日時 9月23日(土) 開会10時

場所 三島市民文化会館

第24回全国優秀吟者吟道大会

日時 9月24日(日) 開会10時

場所 東京メルパルクホール

第8回尚齒会神奈川吟詠大会

日時 10月4日(水) 開会10時

場所 鶴見公会堂



昇伝段位認許

(平成29年4月1日付)

少年 (4名)	185 吉田朋之進 (少2段)	186 澤木翔太 (少3級)
初段 (12名)	187 重田すず (少9級)	188 永井翔太 (少5級)
175 鈴木 宏	176 守屋允子	177 徳永邦弘
178 徳永幸子	179 池田和子	180 吉田昌之
181 鍋田敏一	183 福原トキ子	
184 桑原昭太郎	189 鈴木義崇	
190 安西信行	191 野津英夫	
二段 (6名)	168 北村淑子	169 日比直廣
172 八木澤一臣	173 小峰昭子	171 田中友子
174 小峰八重子		
初伝 (4名)	163 吉村健泉	165 山藤寛泉
167 藏重千泉	156 岩田維泉	166 平泉廣泉
三段 (4名)	154 山崎清泉	157 遠藤千泉
158 後藤節泉		
四段 (6名)	148 作山光泉	149 金子笑泉
151 清水翠泉	152 北本綾泉	153 中谷恵泉
中伝 (6名)	141 山川蒼山	142 佐々木康山
143 上本里山	144 三並蒼山	145 結城翔山
146 岩田文山		
五段 (6名)	129 本多菊山	130 新井洋山
	131 山田眞山	

支部開設のお知らせ

(平成29年4月1日)

支部名「国際村支部」

(滝の坂支部より一部分離)

構成員

(指導者・支部長) 小泉岳貴

(会員) 加藤健岳 弦巻香山 倉重千泉

小峰昭子 小峰八重子 井上君枝

大門鋼作 村上日出子

◇国際村には詩吟同好会が既にあり、村内で活動していましたので、碩心会として支部のスタートは困難でしたが、上村会長のお力添えを頂き発足することができました。教場は堀内会館(火)、国際村大門宅(月)です。  
発声練習、口の開け方、正しいアクセントの勉強、会員の皆様のお誕生日会等、

楽しい雰囲気の中で稽古しています。  
小泉岳貴

会員のうごき

- \*入会 (5月1日付)
  - 202 田代斐子 (篁風) 茅ヶ崎市本宿  
紹介者 日比直廣
  - 203 坂本慎二 (やよい) 逗子市久木  
紹介者 鈴木 宏
  - 204 石川昌子 (瀨朗) 逗子市新宿  
紹介者 吉田千代江
- \*入会 (6月1日付)
  - 205 吉見恵里 (真名瀬) 葉山町一色  
紹介者 広報誌
  - 206 片山令子 (悠々) 川崎市宮前区  
紹介者 福原トキ子
- \*退会 103 新田香風 (渚) 152 北本綾泉
- \*支部長変更 渚支部 常盤仙山 → 三並蒼山

編集後記

創立80周年記念大会を終え、新しい歴史に向けての一步が始まりました。大会を成功させたことは、会の大きな財産となりました。

今回の碩心は80周年記念特集として、大会の写真も多く入れた構成にしました。あの日の晴れがましさと全会員の頑張り、そして新しいエネルギー源となれば幸いです。

広報部

29年6月現在	会員数
逗子地区	112名
葉山地区	83名
合計	195名